



カルロス・アボイン CARLOS ABOIM

設立パートナー

+55 21 3550 3703
+55 21 99806 3014
carlos.aboim@lickslegal.com

業務分野

- 特許
- 商標
- 著作権
- ライセンス
- 営業秘密と規制
- データ保護
- 食品医薬品法
- 不公正競争
- 偽造防止
- 仲裁
- 複雑訴訟とADR

言語

- ポルトガル語
- 英語

Carlos AboimはLicks特許法律事務所の設立パートナーの一人であり、リオデジャネイロ事務所のリーダーの一人です。州裁判所と連邦裁判所における法廷弁護士および上訴弁護士として、20年超の経験を積んでいます。2002年以降、業務ではライフサイエンスと情報テクノロジー分野の知的財産、不公正競争、競争法、企業コンプライアンスにおいて、複雑な紛争と主要な事例を中心に扱っています。医薬品、医療機器、コンピュータシステム、電気通信、その他産業に関わる訴訟の首席訴訟代理人と告訴の経験が豊富で、国際的紛争において多国籍の顧客にアドバイスも行っています。

ジョージ・ワシントン大学(2010年クラス)で知的財産法修士号(LL.M)を取得後、合衆国の連邦巡回控訴裁判所の裁判長、巡回裁判所判事のランダル・レーダー閣下の元で、フルタイムのインターンを務めました。2013年国際ライセンス・エグゼクティブ・ソサエティ(LESI)年次カンファレンス、ブラジル弁護士機関、ILAカンファレンスなど、国内外のイベントで専門分野の講演を頻繁に行い、Federal Government Revenueでは、2006年に知的所有権の貿易関連の側面に関する協定(TRIPS)に基づく産業財産権の行使についても講義を行いました。ブラジル弁護士会(OAB-RJ)リオデジャネイロ支部の連邦司法問題特別委員会のメンバーであり、知的財産とソフトウェア保護(WIPR)に関して執筆を行っています。

『Chambers』、『Legal 500』、『Leaders League』、『IAM Patent』、『Who's Who Legal』など、権威ある出版物でたびたび取り上げられています。2024年には『IAM Strategy 300』で特集が組まれ、ブラジル国内のSEPライセンスと訴訟において有益なサービスと指針を提供した実績が紹介されました。深い見識と専門知識により、弁護士としてトップレベルの地位にいます。

主な功績

- IAM Strategy 300 Global Leaders (2026年、2025年)
- Lexology Index – Brazil – 知的財産 (特許) (2025年);
- Legal 500 Latin America — 知的財産 (2026年、2025年、2024年、2022年)
- IAM Strategy 300 (2025年、2024年)

- Análise Advocacia Regional – リオデジヤネイロ (2025年)
- Leaders League — 特許訴訟 (2025年、2024年、2023年、2022年、2021年、2019年、2018年、2017年)
- IP Stars — Patent Star (2025年、2024年、2023年、2022年、2021年、2020年)
- IAM Patent 1000 — 特許訴訟 (2025年、2024年、2023年、2022年、2021年、2020年、2019年、2018年、2017年)
- WIPR Leaders (2025年、2024年、2023年)
- Leaders League — 民事訴訟および商業訴訟 (2025年、2024年、2023年、2021年、2020年、2019年)
- Best Lawyers — 知的財産法 (2023年、2022年、2021年、2020年)
- Best Lawyers — 訴訟 (2023年)
- Análise Advocacia — 知的財産 (2022年)
- Leaders League — テクノロジー (2021年、2019年、2018年、2017年、2016年)
- Leaders League — ライフサイエンス (2021年、2019年)
- Benchmark Litigation — 知的財産 (2021年)
- Benchmark Litigation — Litigation Star (2020年、2019年)
- Leaders League — 商標訴訟 (2018年)
- Leaders League — 知的財産訴訟 (2016年)

所属

- 米国連邦巡回区法曹協会 (FBCA)
- ライセンス・エグゼクティブ・ソサエティ (LES)
- ブラジル知的財産権協会 (ABPI)
- ブラジル弁護士会 (OAB-RJ)
- 国際法協会 (ILA)

学歴

- ジョージ・ワシントン大学ロースクール (GW Law) 知的財産法修士号 (LL.M) (2010年)
- リオデジヤネイロ州立大学 (UERJ) 公法大学院課程 (2004年)
- ジエトウリオ・バルガス財団 (FGV) 民事訴訟大学院課程 (2002年)
- リオデジヤネイロ教皇庁立大学 (PUC-Rio) 法学士号 (LL.B) (2000年)

執筆・論文

- [InterDigital、ディズニーに対するブラジルでの二重の打撃:2件のストリーミング特許に関する仮差し止め命令\(ただし実体に基づく\)](#), IP Fray, 2025;
- [Standards, inovação e concorrência](#), Teletime, 2025;
- [「つば」: Amazon—Nokia、Ericsson—Lenovoの和解におけるラテンアメリカの役割](#). ip fray, 2025;
- [ブラジルにおける技術特許の数が10年で52%以上増加](#). Migalhas, 2025.;
- [NokiaとAmazonがグローバルな特許戦争を終結](#), Managing IP, 2025;
- [経験豊富なブラジルとコロンビアの特許訴訟弁護士たちとのラテンアメリカにおけるSEP施行についてのポッドキャスト](#), ip fray, 2025;
- [ブラジルが2025年のSEP施行の主な裁判管轄として注目を浴びる理由](#), IAM, 2025;

- [ブラジルの特許エンフォースメントのためにDivXがHisenseとのライセンス契約に至る, ip fray, 2025;](#)
- [承認されたSEPライセンス契約をめぐる、ZTEに対するSamsungの独占禁止法の攻撃、ZTEがブラジルの予備的差止命令を先月勝ち取る, ip fray, 2025;](#)
- [DivXの取締まり勝利がブラジルのSEP施行のハブとしての評価を上げる, IAM, 2025;](#)
- [ブラジルは今、IP戦略のために「活発な裁判管轄」と第一線の特許権者は語る, IAM, 2024;](#)
- [ブラジル: SEPとFRAND – 訴訟、方針、最新開発, IAM, 2024;](#)
- [裁判所、Amazonにブラジルでの4Kの背後にある技術放棄を早めるよう命令, O Globo, 2024;](#)
- [ブラジルでの差し止め命令に敗訴した後、AmazonはウルトラHDと4Kビデオの背後にある技術の国内での使用を中止すると宣言, O Globo, 2024;](#)
- [ブラジルの裁判所、SEP訴訟が増加し続ける中、Netflixに初の永久技術差し止めを言い渡す, IAM, 2024;](#)
- [Nokiaは中国企業と合意し、特許争いを終結, Veja Mercado, 2024;](#)
- [DivX: 映像制作企業、大手ストリーミング企業に挑む, IAM, 2024;](#)
- [NetflixがICT分野においてブラジルで初めての永久的特許差止命令を渡す, IAM, 2024;](#)
- [Netflix、ブラジル標準必須特許において初の永久禁止、Lenovoは予備的差し止めを受ける, IPFray, 2023;](#)
- [ブラジル: SEPとFRAND – 訴訟、方針、最新開発, IAM, 2023;](#)
- [予備的差し止めの利用可能性、ブラジルをSEP所有者にとって魅力的な裁判地に, IAM, 2023;](#)
- [ブラジルのSTJ、FRAND宣言標準必須特許でEricssonのAppleに対する予備的差し止めを許可, Foss Patents, 2023;](#)
- [ブラジルの画期的判決の直後にEricsson—Apple和解, IAM, 2023;](#)
- [新聞によると、Ericssonはブラジル上級裁判所でAppleとの争いに勝利, Valor Econômico, 2022;](#)
- [5G特許に関する争いで、Ericssonはブラジル上級裁判所でAppleに対して勝利, O Globo, 2022;](#)
- [5Gと標準必須特許: デジタル化発展における知的財産の役割. ブラジル全国工業連盟, CNI - Confederação Nacional da Indústria, 2022;](#)
- [ブラジル: SEPとFRAND – 訴訟、方針、最新開発, IAM, 2022;](#)
- [ブラジルの予備的差し止めと知的財産権保護, The Legal 500, 2020;](#)
- [第2巡回裁判所の連邦控訴裁判所の再構築および専門化、ブラジル知的財産協会の誘いにより執筆された社説. 会報65巻. 2005.](#)